

# 店舗で、豊かな未来を

お店でできることをしっかりと。

イオンのお店を拠点に、環境保全につながる活動をお客さまとともにを行っています。

## 買い物袋持参運動

お客さまにマイバスケットやマイバッグなどを持参いただき、レジ袋の削減につなげています。

レジ袋無料配布中止店舗数	レジ袋辞退率	レジ袋削減枚数
1,701店舗	65.6%	累計約26億4,700万枚

(2019年2月末時点)

## 店頭での資源回収

食品トレーや紙パック、アルミ缶などの回収ボックスを店頭を設置。回収した資源は「トップバリュ」の原料としてリサイクルするなど、資源の循環利用を図っています。

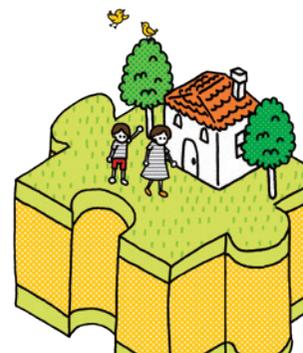
## スマートイオン

“エコ”だけでなく「まちづくり」の視点も加えた次世代のエコストア「スマートイオン」を全国に11店舗オープン(2019年2月末時点)。さらに脱炭素社会の実現を目指し、CO<sub>2</sub>の排出量を50%削減する「次世代スマートイオン」の開発を進めています。



### 『スマートイオン』の5つの基準

- スマートエネルギー
- 電子マネー・ネットとの融合
- 交通環境(スマートモビリティ)
- 生物多様性・景観
- 防災・地域インフラ



# イオンの植樹活動

店舗がオープンする際に近隣のお客さまとともに敷地内に植樹を行う「イオン ふるさとの森づくり」、荒廃した世界各地の森の再生を目指す「公益財団法人イオン環境財団」による植樹、被災地の緑を取り戻す「イオン 東北復興ふるさとの森づくり」の3つを柱に行っています。



イオン 東北復興ふるさとの森づくり (仙台市荒浜地区)

木を植えた本数 /

# 11,930,004本

(2019年2月末時点)

※「イオン ふるさとの森づくり」、「(公財)イオン環境財団」による植樹、「イオン 東北復興ふるさとの森づくり」の合算本数です。

## 植樹活動の広がり



## イオン株式会社

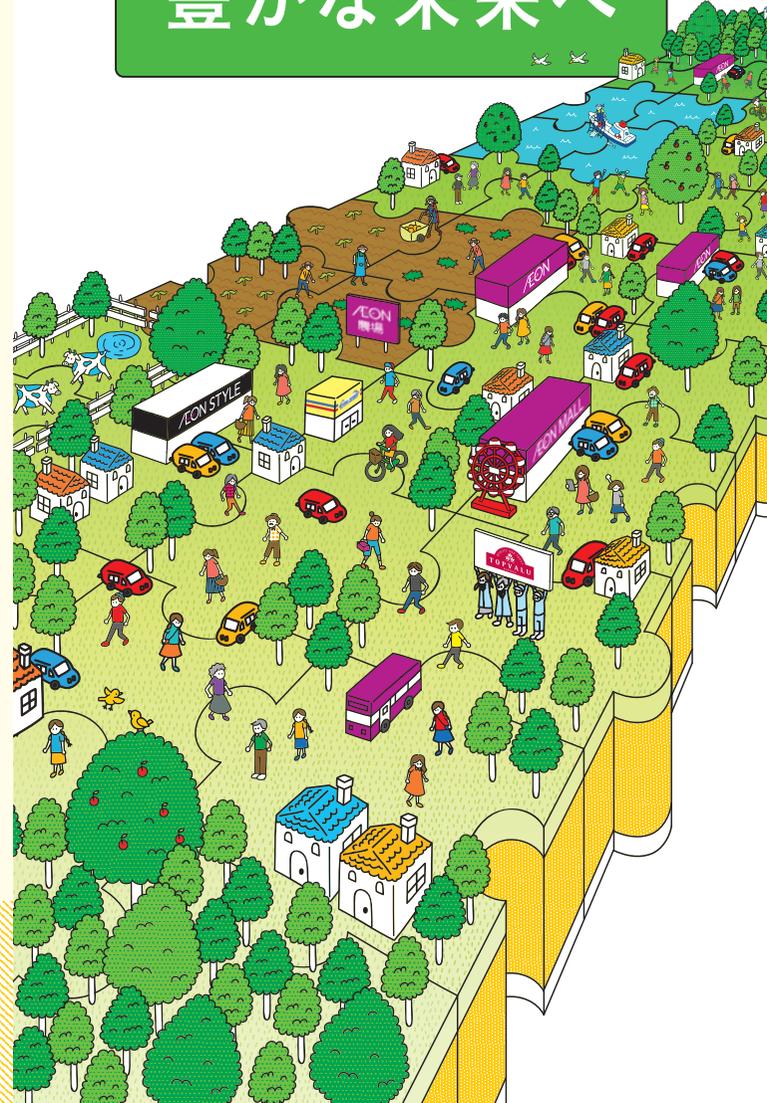
コーポレート・コミュニケーション部  
〒261-8515 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1  
Webサイト <https://www.aeon.info/>



(2019年6月発行)



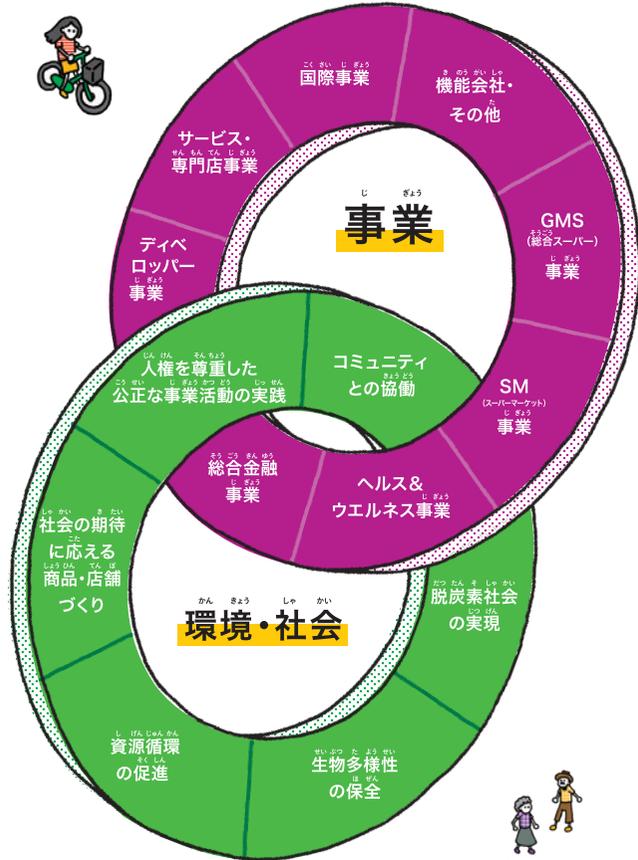
木を植えています  
私たちはイオンです



# 「事業」と「環境・社会」の

## 両輪で、持続可能な

## 社会を実現する。



たとえば、魚を選んで買うことが、魚を守ることになったり。

電子マネーでお買物をすることが、地域の活動に役立ったり。

イオンの事業は実は環境や社会と切っても切れない関係なんです。

未来へつなげるために、お客さまや地域にもっと幸せをお届けするために、

イオンは様々な事業であらゆるヒト、モノ、コトをつなぎながら、

環境・社会にさらに貢献できる新たな価値を創造しています。

# 商品で、豊かな未来を

イオンには環境や社会に配慮した商品がいろいろ。

お客さまと、未来を考える生産者をつなぎ、

持続可能な社会をつくっています。



## MSC認証商品・ASC認証商品

海の環境や資源に配慮した漁業への認証

であるMSC認証と地域社会や人権にも

配慮した養殖水産物の認証であるASC

認証の商品を扱っています。

MSC認証商品  
22魚種41品目  
ASC認証商品  
9魚種18品目



## FSC®認証商品 FSC® C005942

適切に管理された持続可能な森から生産

された木であることへの認証です。主要な

カテゴリーのプライベートブランドについて

FSC®認証原料の100%利用を目指します。



## グローバルGAP認証商品

農場の環境や労働安全に配慮している

ことへの認証です。グローバルGAP認証

を取得した農場で生産されたことを示す

ラベルを貼って販売しています。



## オーガニック商品

農業や化学肥料に頼らず生産された農産

物や、それらを原料に使用した加工食品

を販売。公的なオーガニック認証を受け

ています。



## フェアトレード商品

途上国から原料などを公正な価格で

仕入れ、生産者の自立を支援する取引

です。フェアトレード商品の購入が国際

貢献につながります。



# 地域で、豊かな未来を

お客さまがより笑顔に、地域がより便利になるよう、

イオンは様々なつながりを生み出しながら、

地域の活性化に努めています。



## ご当地WAON

地域や自治体との連携のもと、

「ご当地WAON」を発行。ご利用金額

の一部を地域に寄付し、環境保全、

観光やスポーツの振興などに役立

ていただいています。



147店舗  
累計寄付金額  
約15億2,837万円  
(2019年2月末時点)

## イオン チアーズクラブ

小学1年生から中学3年生までの子ども

たちが、環境に興味を持ち、考える力

を育てながら、集団行動を通じて社会

的なルールを学んでいくクラブです。



全国で  
448クラブ  
7,265人が参加  
(2019年2月末時点)

## イオン 幸せの黄色いレシート キャンペーン

毎月11日の「イオン・デー」に、お客さま

とともに、地域のボランティア団体を

応援するしくみです。投函された黄色い

レシート合計金額の1%相当の品物

を各団体に寄贈しています。



累計寄付  
のべ約31万9,700団体  
総額約37億5,375万円  
(2019年2月末時点)

## 東北創生の輪を広げる活動

東日本大震災から8年。「復興」から次のステージ

の「地域(ふるさと)の創生」へ。東北の未来に

向けていろいろな取り組みを進めています。



被災地での植樹活動 継続的なボランティア活動

植樹本数 参加従業員数

299,879本 のべ32万8,979人

(2012年～2019年2月末までの累計)